



[2006年 3月 6日]

- ▼ [社会](#)
- [事件](#)
- [話題](#)
- [教育](#)
- [人事](#)
- [訃報](#)
- [天気](#)
- [学芸](#)
- [皇室](#)
- ▶ [スポーツ](#)
- ▶ [エンターテインメント](#)
- ▶ [暮らし](#)
- ▶ [サイエンス](#)
- ▶ [政治](#)
- ▶ [経済・IT](#)
- ▶ [国際](#)
- ▶ [地域ニュース](#)
- ▶ [English](#)

記事検索

バックナンバー

一覧

[この記事印刷する](#)

人模様：愛知万博の古紙で笑顔の写真集--アートディレクター・水谷孝次さん

世界中で笑顔の写真を撮り続けるアートディレクターの水谷孝次さん（54）が、愛・地球博（愛知万博）の会場から出た段ボールを再利用した写真集「Merry EXPO」（新風舎）を出版した。売り上げの一部は南アフリカの学校建設に寄付する。

震災後の神戸や9・11後のニューヨークなど23カ国で2万人以上をフィルムに収め、「あなたにとってメリー（幸せ）とは」と質問を投げかけてきた。「（写真を撮ってもらえた）今日がメリーな日」と答えるケープタウンの少女もいた。

愛知万博でも連日、子どもたちや家族にカメラを向け、その場で巨大スクリーンに映し出した。各国から来た色とりどりの段ボールを表紙にした写真集は、「もったいない」が口癖という自らの発案。「買った人が大事にしてくれるか心配なほど」という。「世界中の人たちと笑顔のコミュニケーションができる僕は世界で一番メリーです」

万博会場でも展示された、その笑顔の写真展が14日まで東京・銀座のミキモトホールで開かれている。23日～3月14日にはミキモト名古屋店で。【手塚さや香】

毎日新聞 2006年2月8日 東京夕刊